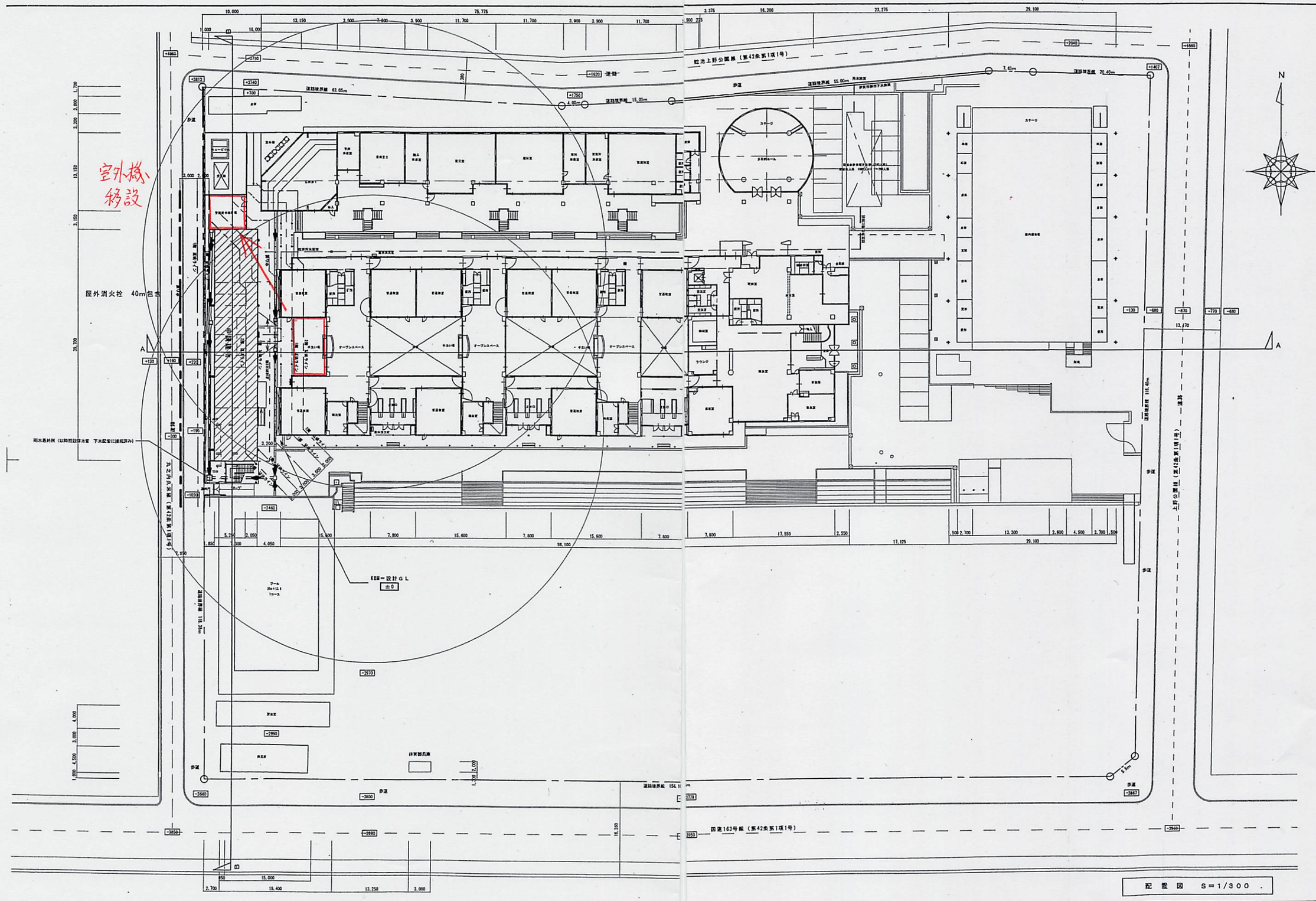


特記		管理建築士	承認	印	工事名 上野西小学校空調室外機移設工事
			図面提出日 ／ ／		図名 配置図 / 縮尺 S＝1／300 / 図面番号

機械設備工事特記仕様書

◉印を付けたものを本工事に適用する。

建築概要

工事名称	上野西小学校空調室外機移設工事
工事場所	伊賀市上野丸の内１１２番地

建物名称	構造	階数	延べ面積	備考

一般事項

適用仕様書	◯ 日本建築家協会編「建築設備工事共通仕様書」 最新年度版 ◯ 空気調和・衛生工学会規格「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」 ◉ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「機械設備工事共通仕様書」 平成22年度版
優先順位	１．現場説明事項、質疑応答書 ２．本特記仕様書 ３．設計図書 ４．工事共通仕様書
申請手続	工事に伴う関係官公署、ガス会社への請手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。
疑　義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点、疑義については その都度監督員と協議する事。
変　更	設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事に含むものとする。
施工図	請負者は、施工に先立ち詳細施工図を作成し監督員と打合わせを行うこと。
完成図書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等 とりまとめ提出すること。
工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂版）ー建築設備編」によるほか、監督員の指示により撮影し提出する。 カラーサービス版とする。
耐震措置	国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」による。

特記事項

◉ 機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように 「建築設備耐震設計指針」により施工する。
◉ 防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用すること。
◉ 既存コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
◉ 屋外露出及び多湿箇所（トレンチピット等）の配管架台は、ＳＵＳ又はＳＳ溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
◉ 機器・配管・支持金物において、異種金属が接触する部分には、絶縁処理をおこなう。
◉ 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（ステンレス製）とする。

共通事項

空調設備配管の保温仕様

◯ 保温施工範囲は共通仕様書による。
◉ 保温施工種別　◯ 共通仕様書による。　◉ 下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。）

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	ｶﾞﾗｽﾚｽﾌｨﾙﾑ	合成樹脂製カバー	
機械室・倉庫・倉庫	保温筒	鉄線	ｶﾞﾗｽﾚｽﾌｨﾙﾑ	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・ＰＳ内	保温筒	鉄線	ｶﾞﾗｽﾚｽﾌｨﾙﾑ	アルミガラスクロス仕上	
床下・暗渠内	保温筒	鉄線	ｶﾞﾗｽﾚｽﾌｨﾙﾑ	着色アルミガラスクロス仕上	
屋外露出	保温筒	鉄線	ｶﾞﾗｽﾚｽﾌｨﾙﾑ	SUS鋼板仕上	

※1） 冷媒管に断熱材被覆銅管を使用した場合の保温種別
◯ 保温化粧ケース
◉ 成形用保温帯＋SUS鋼板仕上げ（屋外露出部分）

機器設備

◉ 設計空気条件（指示なきは建設省建築設備設計基準による）

＜夏季＞	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%	＜冬季＞	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%
外気条件	35.2	28.0	58.0	外気条件	1.8	-1.1	54.3
室内条件	26.0	----	50.0	室内条件	22.0	----	成行

◯ 熱源機器	◯ 冷温水発生機　◯ チラー（◯ 空冷ＨＰ　◯ 空冷　◯ 水冷ＨＰ　◯ 水冷） ◯ 温水ボイラー　◯ 氷蓄熱	
◉ 放熱器	◯ ＥＨＰ　◉ ＧＨＰ　◯ ＦＣＵ　◯ ＡＣＵ	
◯ その他	◯	

配管設備

◉ 配管方式	◉ 冷媒配管　◯ 冷温水配管　◯ 冷却水配管　◯ 温水配管	
◉ 配管材料	◉ 冷媒管	◯ 冷媒用銅管　◉ 冷媒用断熱材被覆銅管 ※ただし、保温厚はガス管20mm、液管10mmとする。
	◯ 冷温水管	◯ 配管用炭素鋼鋼管（白）　◯ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
	◯ 冷水・温水管	◯ 配管用炭素鋼鋼管（白）　◯ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
	◯ 冷却水管	◯ ライニング鋼管（◯ YA　◯ YB）　◯ 配管用炭素鋼鋼管（白）　◯ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
	◯ ドレン管	◯ 配管用炭素鋼鋼管（白）　◯ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
	◯ 油管	◯ 配管用炭素鋼鋼管（黒）　◯ 外面塩ビ被覆鋼管
	◯ 蒸気管	◯ 配管用炭素鋼鋼管（黒）
◉ 支持間隔	◯ 冷媒用被覆銅管の横走り管の支持間隔は、1.0m以下とする。	

ガス設備

◉ ガスの種別	◉ 都市ガス	（種別　　発熱量　　ｋｃａｌ／ｍ３） 供給事業者名　上野ガス
	◯ 液化石油ガス	（発熱量　１２，０００ｋｃａｌ／ｋｇ）
◉ 配管材料	◯ 配管用炭素鋼鋼管（白）　◯ ビニル被覆鋼管［地中埋設部］　◯ ポリエチレン被覆鋼管［地中埋設部］　◯ ポリ管	
	◉ 都市ガスの場合、供給事業者の仕様による。	
◯ ポンベ	◯ 別途工事　◯ 本工事	
	ポンベ	（◯ 10kg　◯ 20kg　◯ 50kg　　本数（　本）
	転倒防止鎖等	（◯ 本工事　◯ 別途工事）
◯ 気化装置	◯ 要　◯ 不要	◯ 電気式　◯
◯ メーター	◯ 貸与品　◯ 買取品	
◯ ガス漏れ検警報器	◯ 本工事　◯ 別途工事 ◯ 一般形　◯ 自動遮断弁付	
◯ 引込納付金等	◯ 要　◯ 別途工事　◯ 本工事 ◯ 不要	
◯ その他	◯	

メーカーリスト

下記リスト以外の選定は係員の承認を必要とする。

管	継手共	水マーク表示品／ＷＳＰ表示品／ＪＩＳマーク表示品／ＪＰＦ規格品／ＳＡＳ表示品／ＨＡＳＳ表示品／ＪＰＦ規格品／ＳＡＳ規格品
保温材	ＲＷ・ＧＷ保温材	ＪＩＳマーク表示品
銅管	冷媒用	イノアックコーポレーション／神戸製鋼所／住友軽金属工業／三菱マテリアル／または同等品以上
銅管継手	冷媒用	イノアックコーポレーション／東洋フィッティング／または同等品以上
鋳鉄製品	排水金物	オオタケファンドリー／カネソウ／ダイドレ／中部コーポレーション／南溝鋳工／福西鋳物／ホクキャスト／ または同等品以上
ガス器具	ガス配管器具	伊藤工機／桂精機製作所／鋳井合金製作所／富士工器／または同等品以上
空気調和機	ＧＨＰ	アイシン精機／ダイキン工業／三菱重工／ヤンマー／または同等品以上

空調機器リスト（管理・普通教室棟） グリーン購入法適合

記号	名称	仕様	台数	電源 φ	電源 V	電源 消費電力	設置場所	備考（参考品番）
GHP-1	ガスヒートポンプ	形　式　ビル用マルチ室外機　(20HP)	1	3	200	冷：1.24 kw	屋外機器置場	YNZP560G2
	エアコン	冷房能力）56.0 KW　暖房能力）63.0 KW				暖：1.40 kw		（ヤンマー製）
	（室外機）	冷媒種類） R410A　機器重量） 950kg						
		燃料消費量（13A） 冷房）40.7 KW 暖房）41.8 KW						
GHP-1-1	ガスヒートポンプ	形　式　天井吊露出型室内機	6	1	200	冷：0.112kw	1階 普通教室①②③	YZHP80M
	エアコン	冷房能力）8.0 KW　暖房能力）9.0 KW				暖：0.112kw		（ヤンマー製）
	（室内機）	附属品）ドレンアップメカ						
GHP-2	ガスヒートポンプ	形　式　ビル用マルチ室外機　(20HP)	1	3	200	冷：1.24 kw	屋外機器置場	YNZP560G2
	エアコン	冷房能力）56.0 KW　暖房能力）63.0 KW				暖：1.40 kw		（ヤンマー製）
	（室外機）	冷媒種類） R410A　機器重量） 950kg						
		燃料消費量（13A） 冷房）40.7 KW 暖房）41.8 KW						
GHP-2-1	ガスヒートポンプ	形　式　天井吊露出型室内機	6	1	200	冷：0.112kw	1階 普通教室④⑤⑥	YZHP80M
	エアコン	冷房能力）8.0 KW　暖房能力）9.0 KW				暖：0.112kw		（ヤンマー製）
	（室内機）	附属品）ドレンアップメカ						
GHP-3	ガスヒートポンプ	形　式　ビル用マルチ室外機　(20HP)	1	3	200	冷：1.24 kw	屋外機器置場	YNZP560G2
	エアコン	冷房能力）56.0 KW　暖房能力）63.0 KW				暖：1.40 kw		（ヤンマー製）
	（室外機）	冷媒種類） R410A　機器重量） 950kg						
		燃料消費量（13A） 冷房）40.7 KW 暖房）41.8 KW						
GHP-3-1	ガスヒートポンプ	形　式　天井吊露出型室内機	6	1	200	冷：0.112kw	1階 普通教室⑨⑪⑫	YZHP80M
	エアコン	冷房能力）8.0 KW　暖房能力）9.0 KW				暖：0.112kw		（ヤンマー製）
	（室内機）	附属品）ドレンアップメカ						
GHP-4	ガスヒートポンプ	形　式　ビル用マルチ室外機　(20HP)	1	3	200	冷：1.24 kw	屋外機器置場	YNZP560G2
	エアコン	冷房能力）56.0 KW　暖房能力）63.0 KW				暖：1.40 kw		（ヤンマー製）
	（室外機）	冷媒種類） R410A　機器重量） 950kg						
		燃料消費量（13A） 冷房）40.7 KW 暖房）41.8 KW						
GHP-4-1	ガスヒートポンプ	形　式　天井吊露出型室内機	6	1	200	冷：0.112kw	1階 普通教室⑬⑭⑮	YZHP80M
	エアコン	冷房能力）8.0 KW　暖房能力）9.0 KW				暖：0.112kw		（ヤンマー製）
	（室内機）	附属品）ドレンアップメカ						
GHP-5	ガスヒートポンプ	形　式　ビル用マルチ室外機　(13HP)	1	3	200	冷：0.74 kw	屋外機器置場	YNZP355G3
	エアコン	冷房能力）35.5 KW　暖房能力）40.0 KW				暖：0.84 kw		（ヤンマー製）
	（室外機）	冷媒種類） R410A　機器重量） 700kg						
		燃料消費量（13A） 冷房）25.7 KW 暖房）27.0 KW						
GHP-5-1	ガスヒートポンプ	形　式　天井吊露出型室内機	4	1	200	冷：0.112kw	1階 普通教室⑦	YZHP80M
	エアコン	冷房能力）8.0 KW　暖房能力）9.0 KW				暖：0.112kw	2階 普通教室⑯	（ヤンマー製）
	（室内機）	附属品）ドレンアップメカ						
GHP-6	ガスヒートポンプ	形　式　ビル用マルチ室外機　(20HP)	1	3	200	冷：1.24 kw	屋外機器置場	YNZP560G2
	エアコン	冷房能力）56.0 KW　暖房能力）63.0 KW				暖：1.40 kw		（ヤンマー製）
	（室外機）	冷媒種類） R410A　機器重量） 950kg						
		燃料消費量（13A） 冷房）40.7 KW 暖房）41.8 KW						
GHP-6-1	ガスヒートポンプ	形　式　天井吊露出型室内機	6	1	200	冷：0.112kw	1階 普通教室⑧	YZHP80M
	エアコン	冷房能力）8.0 KW　暖房能力）9.0 KW				暖：0.112kw	2階 普通教室⑰⑱	（ヤンマー製）
	（室内機）	附属品）ドレンアップメカ						
GHP-7	ガスヒートポンプ	形　式　ビル用マルチ室外機　(20HP)	1	3	200	冷：1.24 kw	屋外機器置場	YNZP560G2
	エアコン	冷房能力）56.0 KW　暖房能力）63.0 KW				暖：1.40 kw		（ヤンマー製）
	（室外機）	冷媒種類） R410A　機器重量） 950kg						
		燃料消費量（13A） 冷房）40.7 KW 暖房）41.8 KW						
GHP-7-1	ガスヒートポンプ	形　式　天井吊露出型室内機	6	1	200	冷：0.112kw	1階 普通教室⑤	YZHP80M
	エアコン	冷房能力）8.0 KW　暖房能力）9.0 KW				暖：0.112kw	2階 普通教室⑲⑳	（ヤンマー製）
	（室内機）	附属品）ドレンアップメカ						

空調機器リスト（管理・普通教室棟） グリーン購入法適合

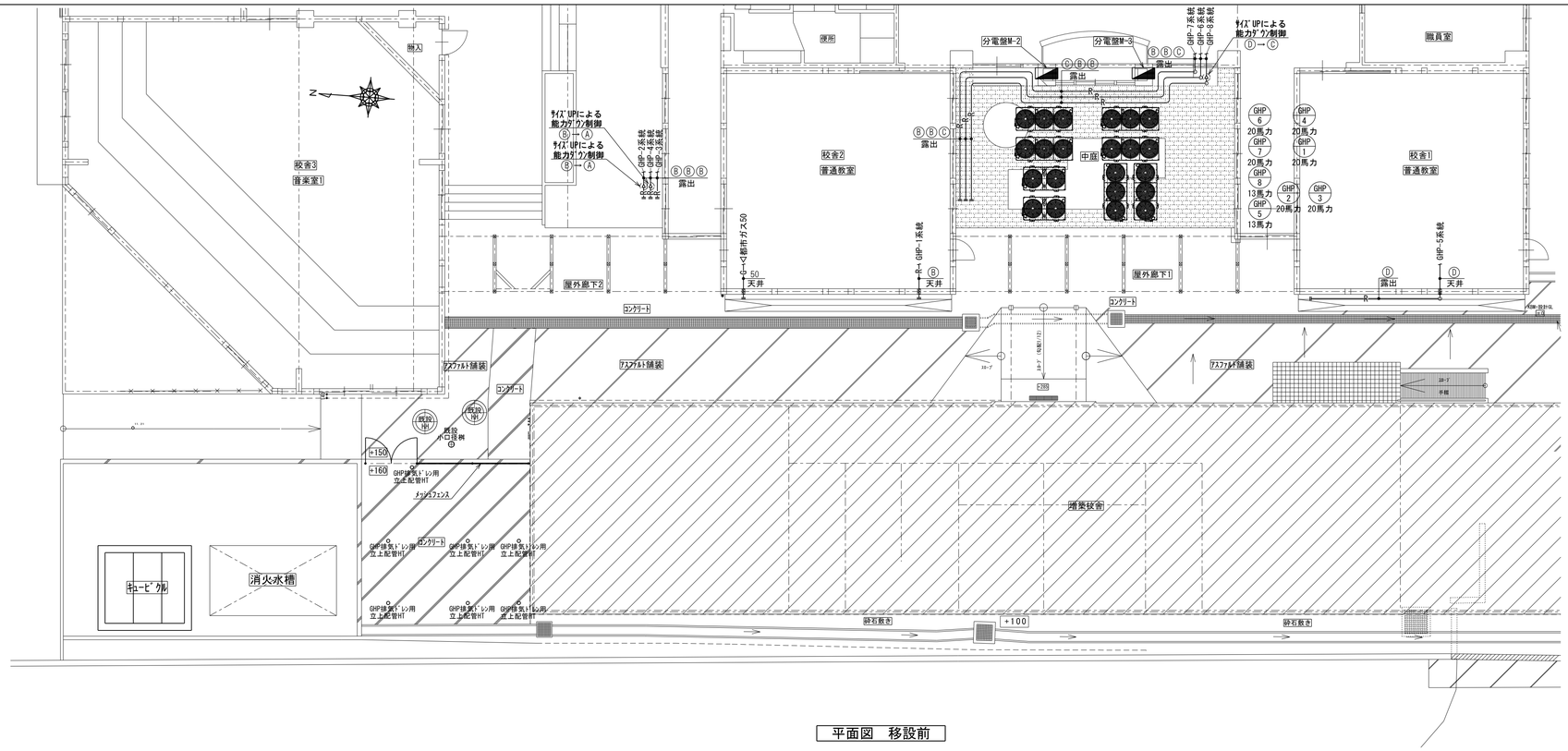
記号	名称	仕様	台数	電源 φ	電源 V	電源 消費電力	設置場所	備考（参考品番）
GHP-8	ガスヒートポンプ	形　式　ビル用マルチ室外機　(13HP)	1	3	200	冷：0.74 kw	屋外機器置場	YNZP355G3
	エアコン	冷房能力）35.5 KW　暖房能力）40.0 KW				暖：0.84 kw		（ヤンマー製）
	（室外機）	冷媒種類） R410A　機器重量） 700kg						
		燃料消費量（13A） 冷房）25.7 KW 暖房）27.0 KW						
GHP-8-1	ガスヒートポンプ	形　式　天井吊露出型室内機	6	1	200	冷：0.108kw	1階 職員室①②③	YZHP56M
	エアコン	冷房能力）5.6 KW　暖房能力）6.3 KW				暖：0.108kw	1階 職員室④⑤⑥	（ヤンマー製）
	（室内機）	附属品）ドレンアップメカ						

特記事項

作成年月日				工事名称	図面番号
承認印	承認印	設計	製図	上野西小学校空調室外機移設工事	Ｍ－０１
				図面名称：特記仕様書　空調機器表　機械設備工事 / 縮尺：NoScale	工事番号

冷媒配管リスト

記　号	冷媒配管
Ⓐ	31. 75x15. 88
Ⓑ	28. 58x15. 88
Ⓒ	28. 58x12. 7
Ⓓ	25. 4x12. 7
Ⓔ	22. 2x9. 52
Ⓕ	19. 05x9. 52
Ⓖ	15. 88x9. 52
Ⓗ	12. 7x6. 35



平面図　移設前

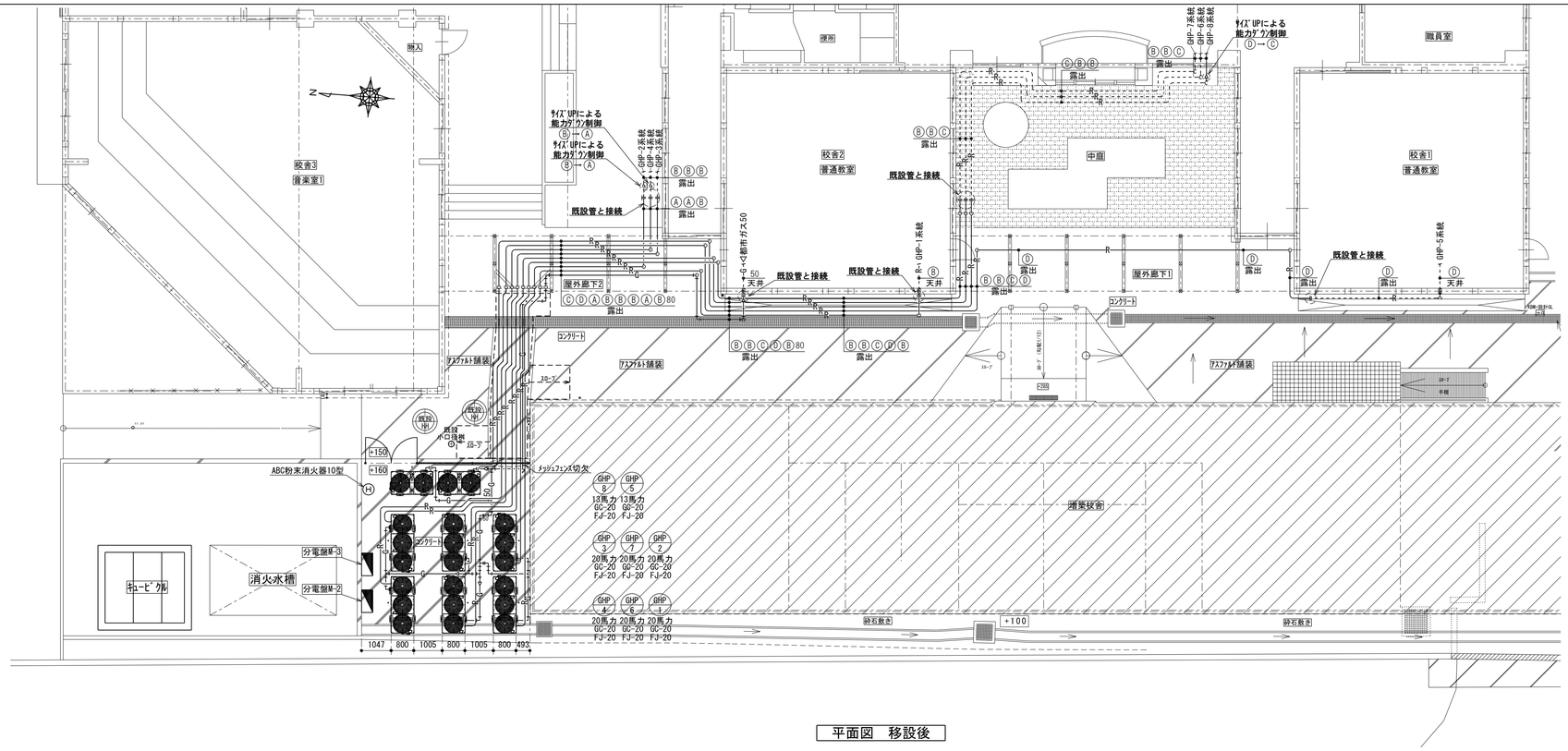
■凡例

記号	名称	適用	備考
——R——	冷媒管	空調用被覆銅管	既設配管
——D——	ドレン管	硬質塩化ビニル管（VP）	既設配管
——G——	ガス管	配管用炭素鋼鋼管（白）	既設配管
——HD——	排気ドレン管	耐熱性硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	既設配管

※特記無き限りは、天井内隠蔽配管。

冷媒配管リスト

記　号	冷媒配管
Ⓐ	31. 75x15. 88
Ⓑ	28. 58x15. 88
Ⓒ	28. 58x12. 7
Ⓓ	25. 4x12. 7
Ⓔ	22. 2x9. 52
Ⓕ	19. 05x9. 52
Ⓖ	15. 88x9. 52
Ⓗ	12. 7x6. 35



平面図　移設後

■凡例

記号	名称	適用	備考
——R——	冷媒管	空調用被覆銅管	本設配管
——D——	ドレン管	硬質塩化ビニル管（VP）	本設配管
——G——	ガス管	配管用炭素鋼鋼管（白）	本設配管
——HD——	排気ドレン管	耐熱性硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	本設配管
- - - R - - -	冷媒管	空調用被覆銅管	既設配管
- - - D - - -	ドレン管	硬質塩化ビニル管（VP）	既設配管
- - - G - - -	ガス管	配管用炭素鋼鋼管（白）	既設配管

※特記無き限りは、天井内隠蔽配管。

■特記事項

(1) 屋外廊下1・屋外廊下2の天井露出配管に使用する冷媒管支持架台は、穴開ｱﾝｸﾞﾙL-3x40x40（SUS製）とする。
(2) 屋外廊下2～GHP室外機置場までの冷媒管支持架台は、穴開ｱﾝｸﾞﾙL-3x40x40（SUS製）とする。
(3) 屋外廊下2～GHP室外機置場までの都市ガス管支持架台は、ダクターチャンネルD1（SUS製）とする。
(4) 既設校舎外壁露出冷媒管支持架台は、L型ﾌﾞﾗｹｯﾄL-3x40x30（SUS製）とする。
(5) 冷媒管の支持間隔は、1.0m以下とする。
(6) 都市ガス管の支持間隔は、2.0m以下とする。
(7) GHP室外機排気ﾄﾞﾚﾝは、既設立上がり管へ間接放流とする。

特記事項		

作成年月日			
承認印	承認印	設計	製図

工事名称：上野西小学校空調室外機移設工事

図面名称：全体平面図　移設前　移設後　機械設備工事

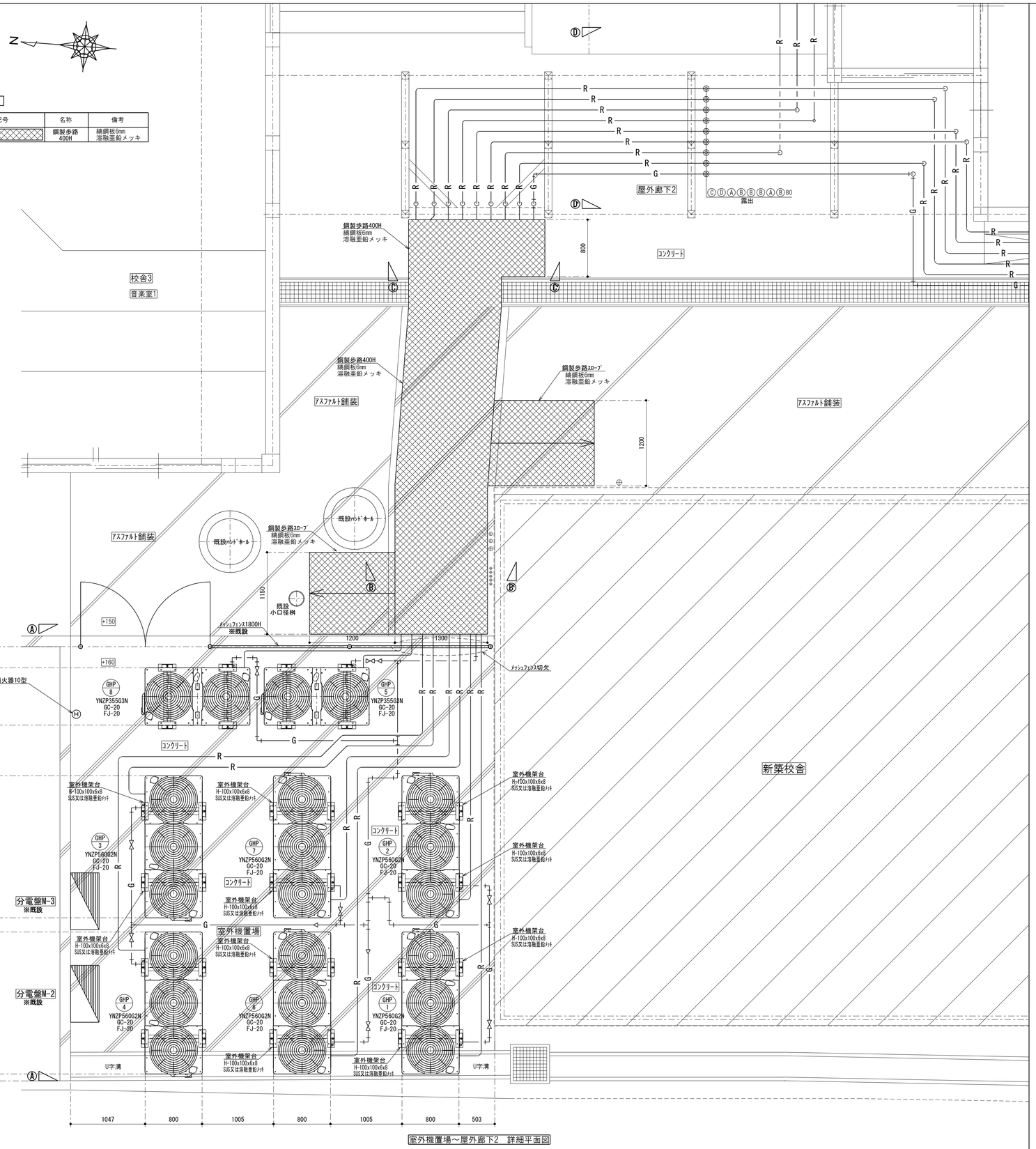
縮尺：A1-1/100 A3-1/200

図面番号：M－02

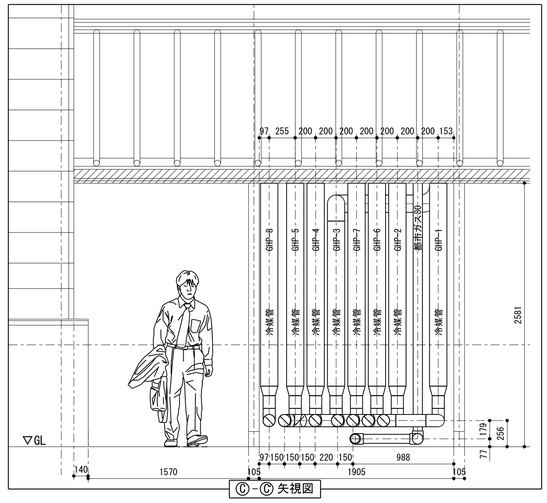
工事番号：

■凡例

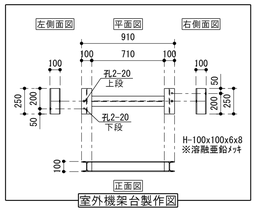
記号	名称	備考
	鋼製歩路 400H	縞鋼板6mm 溶融亜鉛メッキ



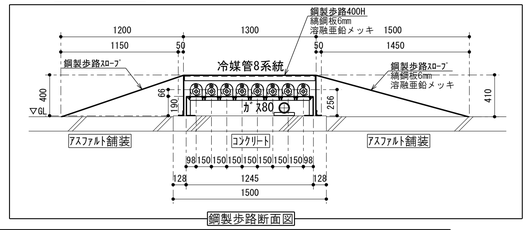
室外機置場～屋外廊下2　詳細平面図



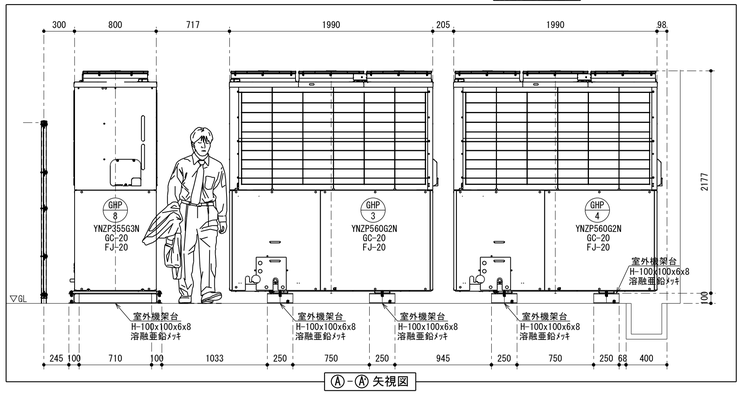
Ⓒ-Ⓒ 矢視図



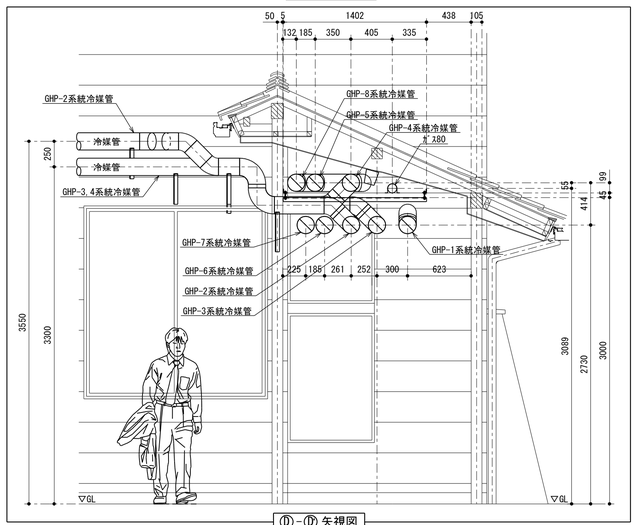
室外機架台製作図



鋼製歩路断面図



Ⓐ-Ⓐ 矢視図



Ⓓ-Ⓟ 矢視図

特記事項		

作成年月日				工事名称	図面番号
承認印	承認印	設計	製図	上野西小学校空調室外機移設工事	M－03
				図面名称 / 縮尺	工事番号
				各所詳細図　機械設備工事 / A1-1/30 A3-1/60	

電気設備工事特記仕様書

◉ 印を付けたものを本工事に適用する

建築概要

工事名称	上野西小学校空調室外機移設工事
工事場所	伊賀市上野丸の内１１２番地

一般事項

適用仕様書	○ 三重県公共工事共通仕様書（平成１８年７月版） ◉ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成２５年版」 「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）平成２５年版」 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）平成２５年版」 「電気設備工事監理指針平成２２年版」 ◉ 国土交通省国土技術政策総合研究所監修「建築設備耐震設計・施工指針２００５年版」 ○ 新日本建築家協会監修「電気設備工事共通仕様書」 ◉ 電気設備技術基準 ◉ 所轄電力供給者内規 ◉ 消防関係法規（所轄署指導要領含む） ◉ その他、関連法規、関係諸基準 ◉ 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、それぞれの標準仕様書を適用する。
優先順位	１．現場説明事項　質疑応答書 ２．本特記仕様書 ３．設計図書 ４．電気設備工事共通仕様書
諸　手　続	工事に伴う関係官公署、電力会社、電気保安管理者、ケーブルテレビ等への諸手続きは、請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。
疑　　義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点、疑義については　その都度監督員と協議すること。
変　　更	設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事に含むものとする。
施工計画等	請負者は、施工に先立ち、工種別施工要領書・試験要領書・詳細施工図（施工図リストを含む）を作成し、監督員と打合わせをおこなうこと。　尚、これらの書類の作成に際し、施工上密接に関連する工事との納まり等について十分検討すること。
工事使用材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め、使用機材届出書（メーカーリスト）・機器明細図・カタログ・製作図その他請負資料の書類を届出ること。尚、機器及び材料等の選定にあたっては指定資材メーカーリストと同等以上のものとする。又、品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努め、「みえ・グリーン購入基本方針」に準ずること基づく環境配慮をおこなうこと。
工　程　表	関連業者間にて十分協議し、実施工程表、月間工程表を作成して監督員に届出ること。
工事写真	建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮方（改訂第２版）一建築設備編」によるほか、監督員の指示により撮影し提出する。電子納品（ＣＤ）及び、代表的写真を抽出し、Ｌ版相当サイズで印刷（Ａ４版用紙に１ページあたり３枚）印刷したものを提出する。
完成図書	工事完成の上は各種の試験及び検査を受け、許可証、検査済書、成績表、工事写真、日報、材料搬入報告書、完成写真、竣工図及び取扱い説明書等を取りまとめ提出すること。（竣工図、施工図共にＣＡＤによる作成を行ない、ＣＡＤデータも併て提出）
耐震措置	国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」による。
使用工事機械	低騒音型、低振動型及び排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用しなければならない。これにより使用しがたい場合は監督員と協議する。
既設との取合い	本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。又、既設設備の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響を来さないよう、工事着工前に充分な調査をおこなうこと。
建設副産物	引渡を要するもの及び再生資源として利用を図るものは所定の様式にて作成し施工計画書とともに監督員へ提出すること。 工事完了後、実施状況を記録、作成しなければならない。引渡を要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適切処理し、監督員に報告する。（マニフェストＡ、Ｂ２、Ｄ票を提示し、Ｅ票は、写しを提出すること。）
防火区画貫通部分	（財）日本消防設備安全センター評定制度を受けた工法に基ずく材料を使用すること。
参考型番・品番	設計図書上に示すメーカー型番・姿図等は参考とする。
はつり貫通工事	既設のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
測定機器の校正記録	工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。測定に先立ち使用する測定機器の検査済証（写し）又は校正記録（写し）を監督員に提出すること。
残土処分	◉ 構内散きならし ○ 場外搬出（片道運搬距離　約　　ｋｍ）
金属管の塗装	◉ 屋外　○ 機械室　○ ＰＳ内　◉ 指定色２回塗り
電線管の使用区分	埋込、隠ぺい部分――○ Ｇ管　○ ＣＰ管　◉ Ｅ管　◉ ＰＦ管　○ ＣＤ管　○ ＶＥ管 露出部分――◉ Ｇ管　◉ ＣＰ管　◉ Ｅ管　○ ＰＥ管 地中部分――◉ ＦＥＰ管　◉ ＨＩＶＥ管　○ Ｇ管　○ ＰＥ管
地中埋設配管 埋設表示杭・シート	強電――○ ＧＬ－６００　◉ ＧＬ－１２００　◉ 埋設Ｗシート　○ 埋設表示杭 弱電――○ ＧＬ－３００　◉ ＧＬ－　６００　◉ 埋設Ｗシート　○ 埋設表示杭
接地工事	設計図に明記なきも当然必要な箇所には接地を施すこと。 又、金属管工事の電力回路の管とボックス間にはアースボンディングを施こすこと。

工事範囲

◉ 空調電源設備	工事範囲	◉ 配管	◉ 配線	◉ 機器取付	◉ 動力機器の試運転調整
	電気方式	◉ ３φ３Ｗ　２１０Ｖ　６０Ｈｚ ◉ １φ２Ｗ　２１０Ｖ　６０Ｈｚ			
	盤類形式	○ 埋込み型	◉ 露出型	◉ 屋間仕様	
	制御方式	○ 警報盤	○ 遠方操作盤	◉ 現場盤による操作	○ 中央監視盤による操作

電気設備工事指定資材見積メーカー（参考）

分類	資材名	規格・メーカー名等　（アイウエオ順）			
電線保護物質	金属管、ＶＥ、ＰＦ、ＦＥＰ ＨＩＶＥ、ＣＤ、可とう電線管 合成樹脂製可とう管 フロアーダクト、各付属品	ＪＩＳマーク等			
電線、ケーブル付属品	①ＩＶ、ＴＶＥＦ、ＶＶ ＯＷ、ＤＶ、ＣＶ、ＣＶＶ その他ケーブル	ＪＩＳマーク等			
	②圧着端子、裸圧着スリーブ				
	③耐火、耐熱電線	耐火、耐熱電線認定業務委員会の認定を受けている旨の表示（ＪＣＭＡマーク）のあるもの			
配線器具	コンセント、スイッチ	ＪＩＳマーク等			
低圧盤		河村電器産業㈱	東芝ライテック㈱	日東工業㈱	内外電機㈱
		松下電工㈱			
ハンドホール	鋳鉄蓋	機械設備工事　「評価事業名簿・鋳鉄製ふた」　による			
	桝	㈱京阪コンクリート工業	㈱ニーワ㈱	立基建材工業㈱	㈱土井製作所
		㈱東部通信	㈱丸八産業	平和コンクリート工業㈱	

「注記」　・「ＪＩＳマーク等」と指定された資材は、工業標準化法施行規則に基づき、製品・包装の外面、容器の外面、結束荷札ごとの納品書にＪＩＳマーク表示のあるもの。または、ＪＩＳ規格証明書の添付できるものをいう。
・評価事業名簿とは、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿」をいう。
但し、納入地区及びアフターサービス地区に中部地区または近畿地区が含まれていて、評価の有効期間内にある場合に有効とする。

動力分電盤結線図

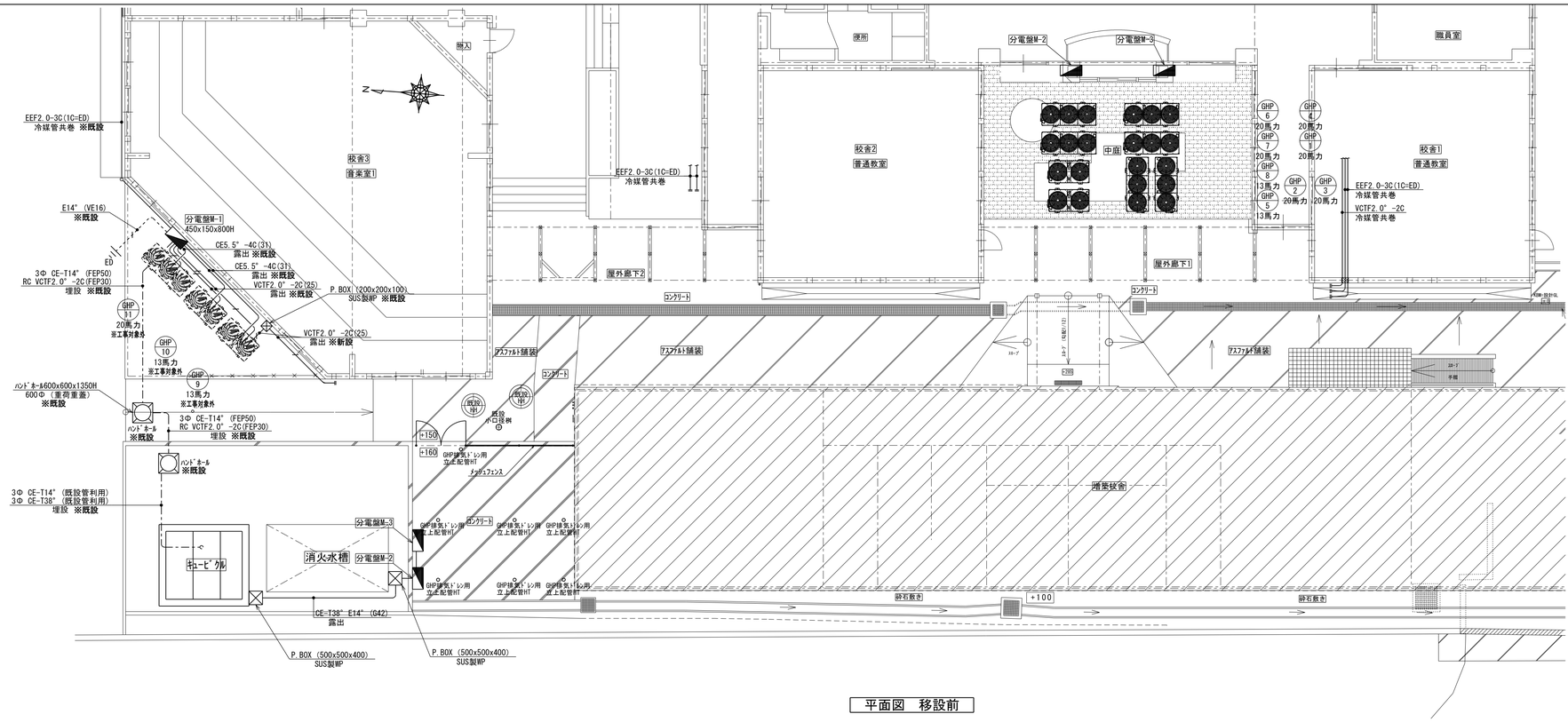
盤名称	結　線　図	分岐開閉器 ELB	MCB	P	AF/AT	電圧（Ｖ）	負荷容量（ｋｗ）	負荷名称	備　考
M-2 （屋外防雨型）	３φ３Ｗ　３８²　３ＰＥＬＢ　５０／５０ ＴＯＴＡＬ＝８．２８８ｋｗ		○	3	５０／２０	200	6.92	空調室内機	Ｍ－３送り
			○	3	５０／２０	200	1.40	空調室外機	ＧＨＰ－１
			○	3	５０／２０	200	1.40	空調室外機	ＧＨＰ－２
			○	3	５０／２０	200	1.40	空調室外機	ＧＨＰ－３
			○	3	５０／２０	200	1.40	空調室外機	ＧＨＰ－４
			○	2	５０／２０	200	1.344	空調室内機	ＧＨＰ－１・２
			○	2	５０／２０	200	1.344	空調室内機	ＧＨＰ－３・４
M-3 （屋外防雨型）	３φ３Ｗ　１４°　３ＰＥＬＢ　５０／５０ ＴＯＴＡＬ＝６．９２ｋｗ		○	3	５０／２０	200	0.84	空調室外機	ＧＨＰ－５
			○	3	５０／２０	200	1.40	空調室外機	ＧＨＰ－６
			○	3	５０／２０	200	0.84	空調室外機	ＧＨＰ－７
			○	3	５０／２０	200	0.84	空調室外機	ＧＨＰ－８
			○	2	５０／２０	200	1.12	空調室内機	ＧＨＰ－５・６
			○	2	５０／２０	200	1.32	空調室内機	ＧＨＰ－７・８

動力機器配管配線表

記　号	名　称	消費電力（ｋｗ）	台数	配　管　・　配　線
GHP-1	ＧＨＰ（室外機）	３φ２００Ｖ－１．４０	1	ＣＥ　５．５'－４Ｃ（３１）露出 ＶＣＴＦ　２'－２Ｃ（２５）露出
GHP-1-1	ＧＨＰ（室内機）	１φ２００Ｖ－０．１１２	6	ＥＥＦ　２．０－３Ｃ　冷媒配管に布設
GHP-2	ＧＨＰ（室外機）	３φ２００Ｖ－１．４０	1	ＣＥ　５．５'－４Ｃ（３１）露出 ＶＣＴＦ　２'－２Ｃ（２５）露出
GHP-2-1	ＧＨＰ（室内機）	１φ２００Ｖ－０．１１２	6	ＥＥＦ　２．０－３Ｃ　冷媒配管に布設
GHP-3	ＧＨＰ（室外機）	３φ２００Ｖ－１．４０	1	ＣＥ　５．５'－４Ｃ（３１）露出 ＶＣＴＦ　２'－２Ｃ（２５）露出
GHP-3-1	ＧＨＰ（室内機）	１φ２００Ｖ－０．１１２	6	ＥＥＦ　２．０－３Ｃ　冷媒配管に布設
GHP-4	ＧＨＰ（室外機）	３φ２００Ｖ－１．４０	1	ＣＥ　５．５'－４Ｃ（３１）露出 ＶＣＴＦ　２'－２Ｃ（２５）露出
GHP-4-1	ＧＨＰ（室内機）	１φ２００Ｖ－０．１１２	6	ＥＥＦ　２．０－３Ｃ　冷媒配管に布設
GHP-5	ＧＨＰ（室外機）	３φ２００Ｖ－０．８４	1	ＣＥ　５．５'－４Ｃ（３１）露出 ＶＣＴＦ　２'－２Ｃ（２５）露出
GHP-5-1	ＧＨＰ（室内機）	１φ２００Ｖ－０．１１２	4	ＥＥＦ　２．０－３Ｃ　冷媒配管に布設
GHP-6	ＧＨＰ（室外機）	３φ２００Ｖ－１．４０	1	ＣＥ　５．５'－４Ｃ（３１）露出 ＶＣＴＦ　２'－２Ｃ（２５）露出
GHP-6-1	ＧＨＰ（室内機）	１φ２００Ｖ－０．１１２	6	ＥＥＦ　２．０－３Ｃ　冷媒配管に布設
GHP-7	ＧＨＰ（室外機）	３φ２００Ｖ－１．４０	1	ＣＥ　５．５'－４Ｃ（３１）露出 ＶＣＴＦ　２'－２Ｃ（２５）露出
GHP-7-1	ＧＨＰ（室内機）	１φ２００Ｖ－０．１１２	6	ＥＥＦ　２．０－３Ｃ　冷媒配管に布設
GHP-8	ＧＨＰ（室外機）	３φ２００Ｖ－０．８４	1	ＣＥ　５．５'－４Ｃ（３１）露出 ＶＣＴＦ　２'－２Ｃ（２５）露出
GHP-8-1	ＧＨＰ（室内機）	１φ２００Ｖ－０．１０８	6	ＥＥＦ　２．０－３Ｃ　冷媒配管に布設

特記事項

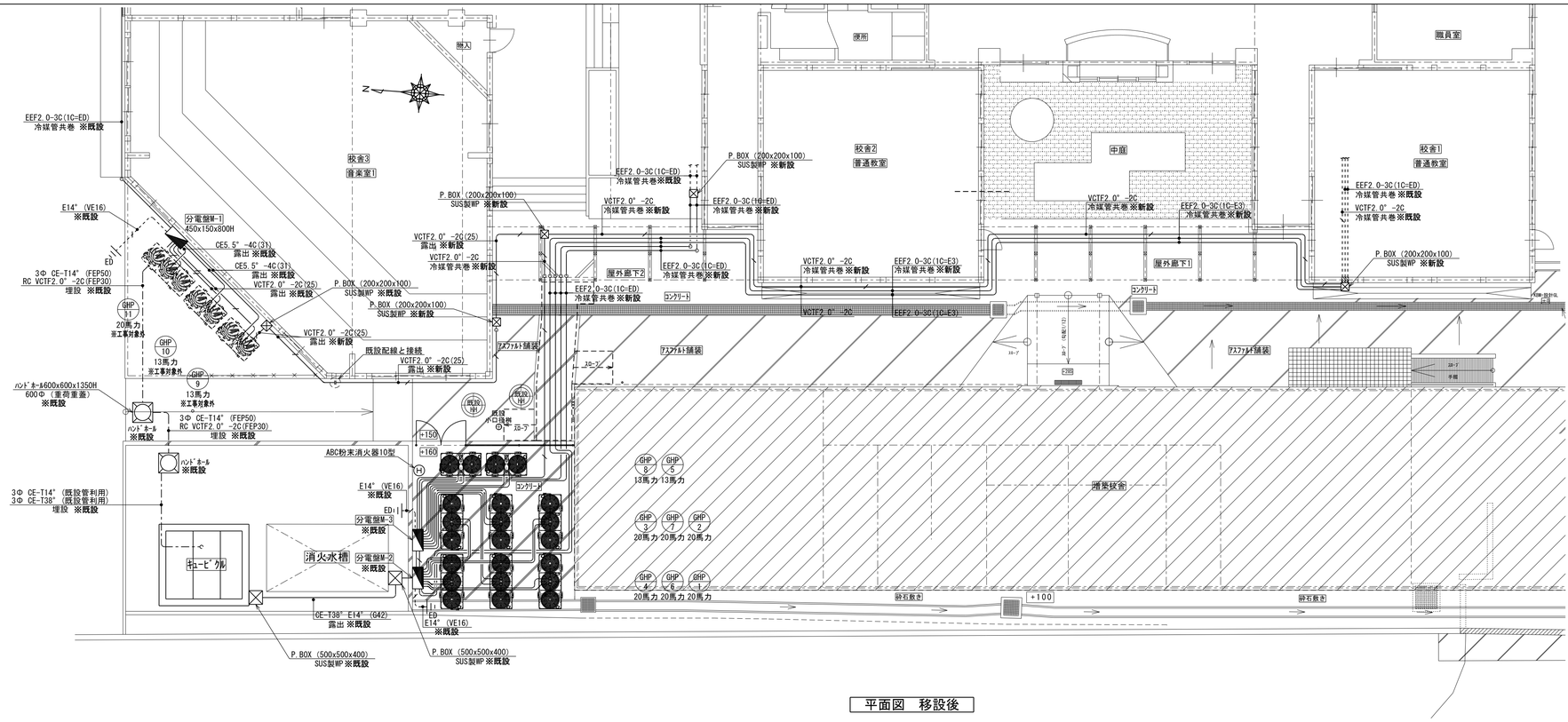
作成年月日				工事名称	図面番号
承認印	承認印	設計	製図	上野西小学校空調室外機移設工事	Ｅ－０１
				図面名称 / 縮尺 / 工事番号	
				特記仕様書　空調機器表　電気設備工事 / NoScale /	



平面図　移設前

■凡例

注１．配線図中特記なき配管配線は下記とする。
――――　EEF 2.0-3C（1C＝ED）天井裏ころがし配線 冷媒管共巻き
――／――　VCTF 2"-2C
⊗　ジョイントボックス（VEアウトレットボックス）



平面図　移設後

■凡例

注１．配線図中特記なき配管配線は下記とする。
――――　EEF 2.0-3C（1C＝ED）天井裏ころがし配線 冷媒管共巻き
――／――　VCTF 2"-2C
⊗　ジョイントボックス（VEアウトレットボックス）

※特記無き点線表記の配線は、既設品を表す。

特記事項				作成年月日			工事名称	上野西小学校空調室外機移設工事	図面番号 E－02
				承認印	承認印	設計	製図		
								図面名称 全体平面図　移設前　移設後　電気設備工事	縮尺 A1-1/100 A3-1/200
									工事番号